

# JAM熟練技能継承事業ニュース

発行：2014年5月25日  
JAM熟練技能継承推進室

## 各地で技能指導を展開中

～教員も熱心に技能指導を受講～

平成26年度の熟練技能者の派遣による技能指導は、前回紹介したように4月8日から始まっています。

埼玉県立狭山工業高等学校では、昨年まで鑄造技能を教えていた高度熟練技能者が引退をされたことから、新しい指導者のもとの技能指導が始まっています。(下写真)



同校では、例年同様に鑄造と並行して普通旋盤とフライス盤にも取り組んでいます。



### ◆教員向け講習会を計画

埼玉県立浦和工業高等学校では、教員が昨年生徒と一緒に普通旋盤3級を取得し、今年も生徒と並んで普通旋盤2級にチャレンジする姿が見られます。



「2級の感触はどうですか？」声を掛けると、「やはり難しい。でも楽しいんです」との即答で、教員が真剣に取り組む姿は生徒にも波及効果が期待できます。

JAMはこれまでも高等学校に対する技能指導にあたっては、生徒のみではなく教員に対する指導も同時に担ってまいりました。

それは、教員自身が技能検定試験にチャレンジして自らの技能を高めるための技能指導だけではなく、熟練技能者が培ってきた技能を若い世代に伝承する教え方を教員に伝えるという重要な目的があるためです。

今年度は特に事業目的に「教員の技能向上」を加え、“教員向け講習会”を各地で実施することを計画して事業推進します。